

知的・発達障がい者 への虐待 防止のための新たなアプローチ

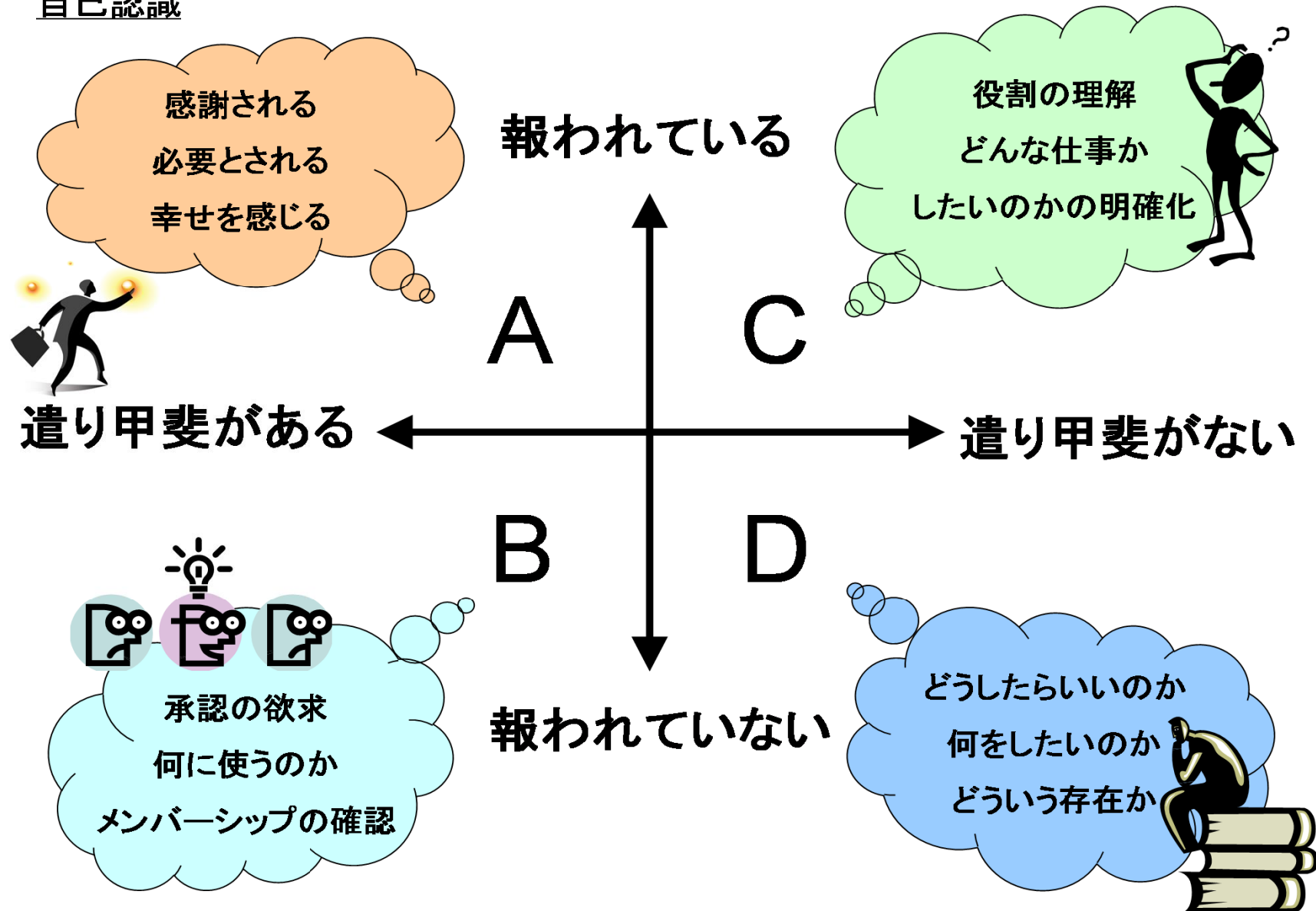
社会福祉法人みずき福祉会
理事長 阿部美樹雄

人材の4相

福祉の思想・情熱



自己認識



やってみせ、言って聞かせて、させてみて、

褒めてやらねば人は動かず。

話し合い、耳を傾け、承認し、

任せてやらねば、人は育たず。

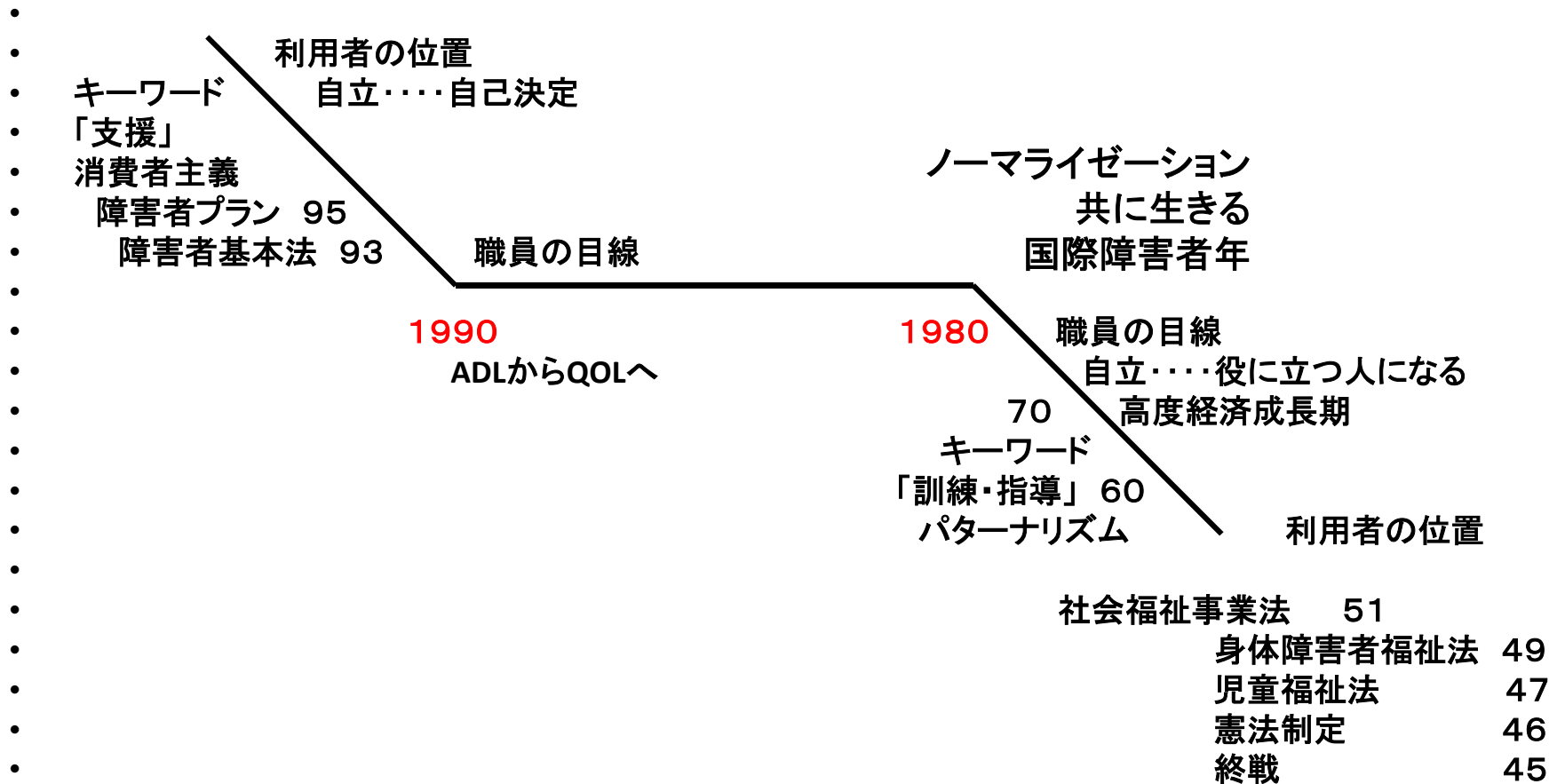
やっている姿を感謝で見守って、

信頼せねば、人は実らず。

山本五十六

福祉の理念の変遷

- 2000. CS(顧客の満足度) 高効率 高品質



戦後構築された福祉制度のこれまでの見直し(改革)

公的責任の当事者	国 ⇒ 地方自治団体	昭和62(1987)年以降
行政の手法	機関委任事務 ⇒ 団体委任事務	昭和62(1987)年
職員の資格	資格制度なし ⇒ 社会福祉士 介護福祉士	昭和62(1987)年
福祉の手法	施設福祉 ⇒ 在宅福祉	平成2(1990)年
福祉の対象	選別された人 ⇒ 国民すべて (主として貧困)	平成2(1990)年
施設の利用方法	措置制度 ⇒ 契約制度	(平成12(2000)年)
福祉の財源	税 ⇒ 税・保険・本人負担	(平成12(2000)年)
サービスの供給体	社会福祉法人⇒民間も含め多元化 及び公立施設 (供給の多元化) (独占事業)	在宅介護 平成11(1999)年 保育所 平成12(2000)年

措置から契約、さらに消費者保護へ(1)

- 第一のステップ《行政措置……上下の担当》

公

↓

受益者(当事者)

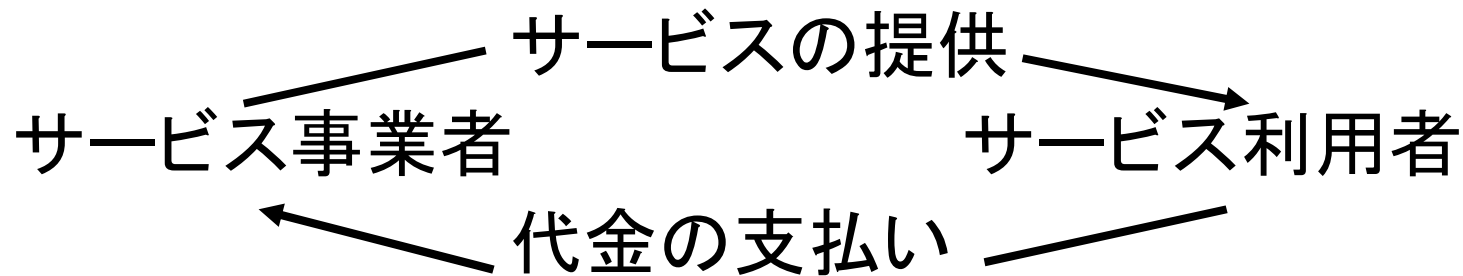
※受益者は公の保護のもとにあり、行政裁量で

決定できる範囲が広い

※受益者や家族の権利意識は低い

措置から契約、さらに消費者保護へ(2)

- 第2のステップ《契約……横の関係》



※自由な市場

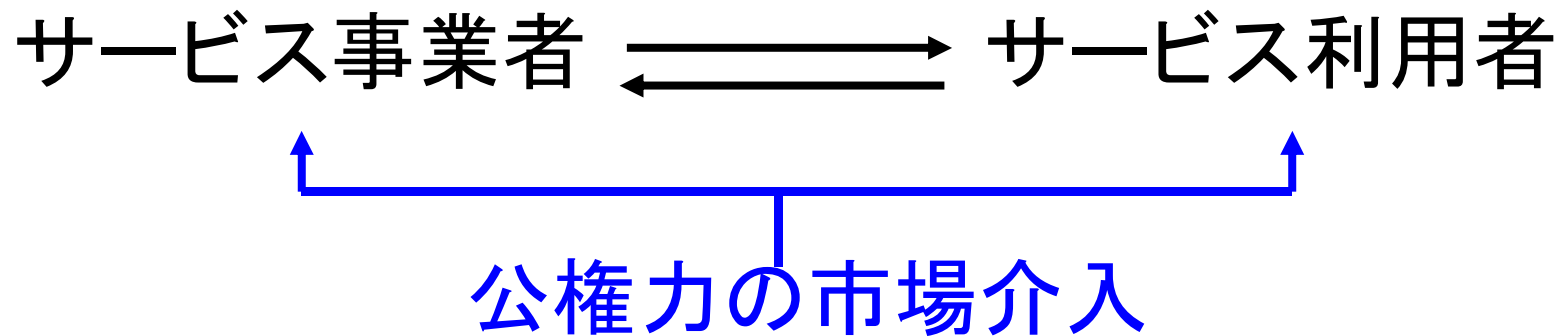
※対等な当事者の対価的な権利義務関係

※権利意識が強まる

※契約で権利義務を明確化する必要性

措置から契約、さらに消費者保護へ(3)

- 第3のステップ《消費者保護》



※消費者の選択←情報提供・意思決定の支援

※消費者の保護←基準・ガイドライン・指導・指定

いちばんたくさん結ばれている契約？

- 電気、ガス、水道
- 鉄道
- 郵便、電話
- 銀行、郵便局
- 保険
- アパートの賃貸
- 雇用契約

福祉は生活インフラ(公共事業)→高い倫理性が必要



お客様相談窓口

■ 苦情に対応するとは？

(1)アフターケア

それ自体がサービス・・・まず話を聞くこと
誠実に不満に対応する

(2)ニーズ・不満の情報収集

→CHECK・・・PROCESS / OUTCOME

→ACTION・・・サービスの改善

(3)悪質クレームの遮断

→毅然とした対応

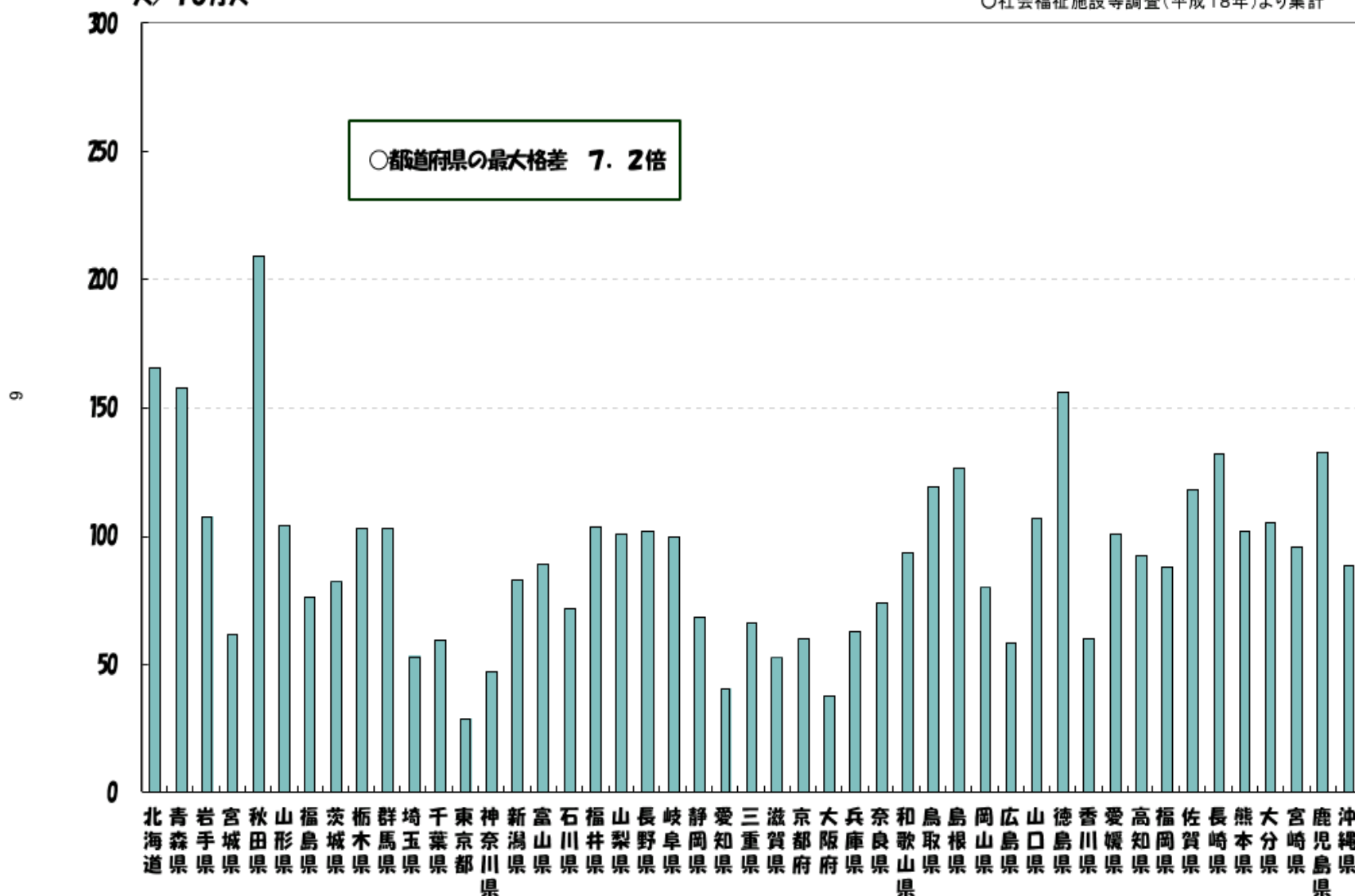
→関係部門、弁護士、警察などとの連携

障害福祉サービス供給量の都道府県別比較【知的入所更生（平成18年度）】

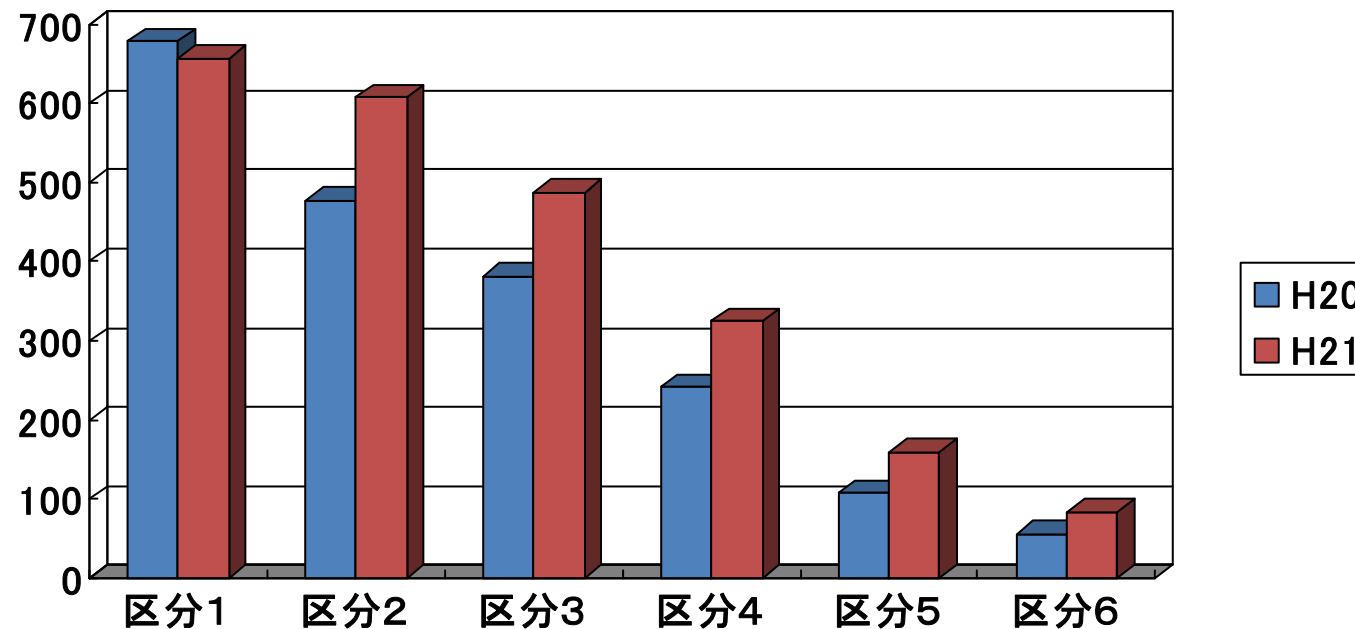
人／10万人

○社会福祉施設等調査(平成18年)より集計

○都道府県の最大格差 7.2倍



都内のケアホーム・ グループホーム

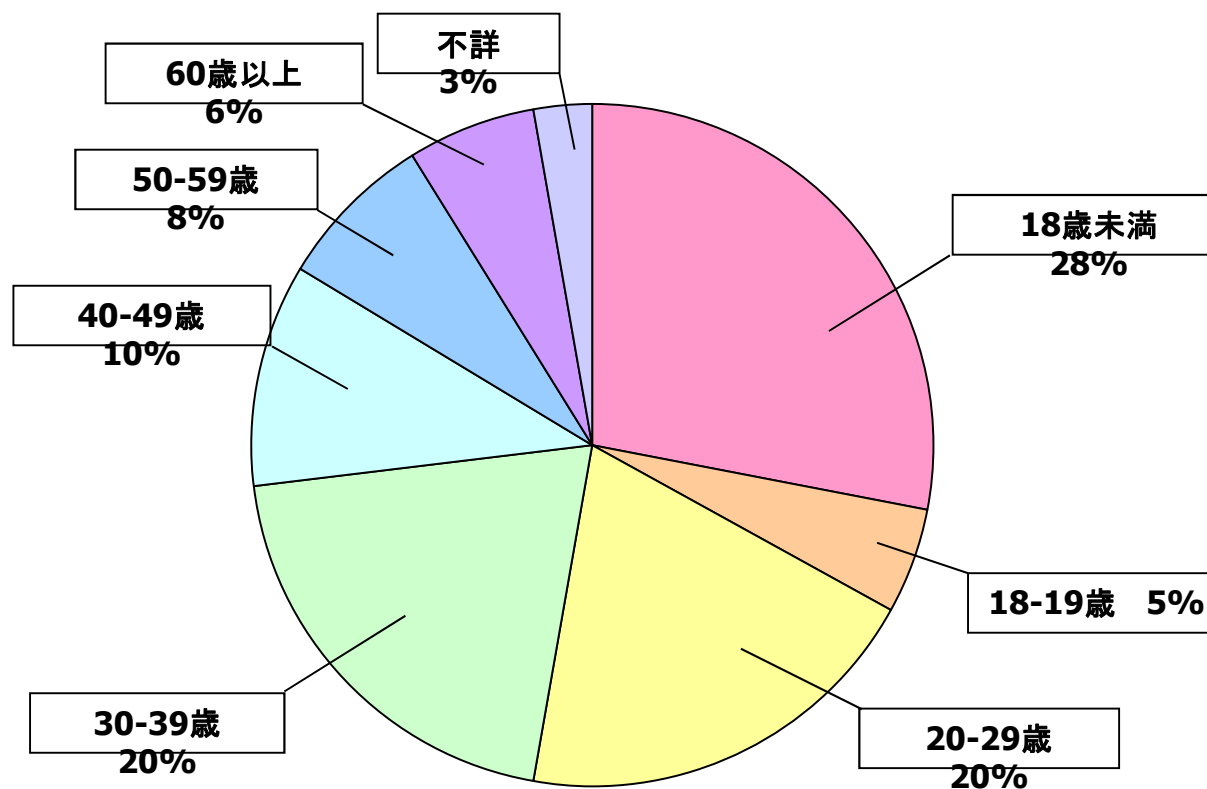


区分4以上(重度)は1／4、あまり増えない

在宅 知的障害児（者）年齢分布

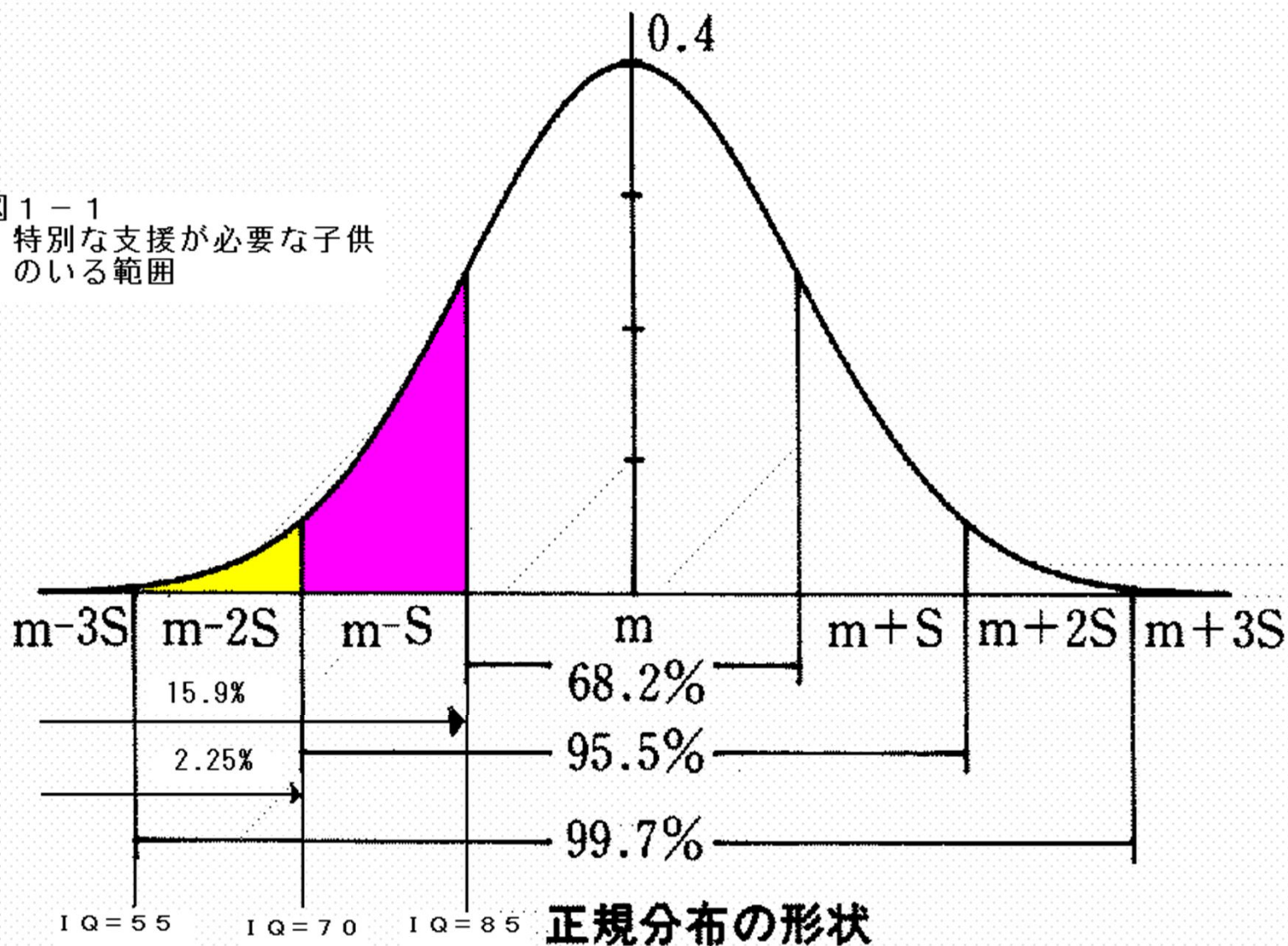
在宅 知的障害児（者）年齢分布 在宅の知的障害児（18歳未満）は
117,300人、知的障害者（18歳以上）は289,500人と推計される
（なお、12,100人の年齢不詳あり）

18歳未満	117,300	28%
18-19歳	20,600	5%
20-29歳	83,600	20%
30-39歳	85,000	20%
40-49歳	43,800	10%
50-59歳	31,500	8%
60歳以上	25,000	6%
不詳	12,100	3%



平成17年度 厚生労働省
知的障害児（者）基礎調査結果

図 1 - 1
特別な支援が必要な子供のいる範囲



従来の特殊学級等が対象とする範囲 … A



新たに特別支援学級の対象となりうる範囲で、アスペルガー症候群などが含まれる。… B

(引用: http://www.toshima.ne.jp/~office_y/2.docより)

知的障害者の出現率

- アメリカ 人口3億2千万人(2.4から2.9%)
- イギリス 人口6323万人(2.0から2.5%)



先進国においては1.5～2.5%とされている

- 日本 人口1億2千7百万人 知的障害者
62万人(0.49%)
300万人?(2.25%)

バンク・ミケルセン

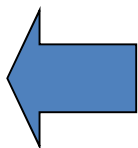
1959年

ホームリゼーションは、次の目標を達成する方向で進めねばならない。

- ① 少人数のグループで、個室で、日常生活を送れるように。
 - ② 男女両性の世界で生活を。
 - ③ ふつうの日常のリズムを経験できるように。
 - ④ 生活している場所と違うところで働けるように。
 - ⑤ 食事や飲物を家族と同様の小グループで食べられるように。
 - ⑥ 自由時間を過ごす方法は自分で選べるように。
 - ⑦ 余暇の過ごし方は、一人一人に合わせて設計され、四季によって変化がなければならない。
 - ⑧ 環境は年齢によつて調整すべきである。
 - ⑨ 青年たちは親から独立できるように。
- そして、これらの目標を達成するためには、どの施設も、次の条件を満たさなければならない。
- ① 少人数グループの原則を守り、トイレ、バス、寝室なども、できる限り集団的でないようにする。
 - ② 施設は一般社会の中につくる。
 - ③ 社会に同化できないほど大きな施設にしない。
 - ④ 施設と社会とが両方から接触できるようにする。
 - ⑤ 休日や週末には施設とは別の所で過ごせるようにする。く

ベクトル・ニリーエ（ニルジュ）

- 1960年代スウェーデンでも取り上げられより発展させられた。
- 「すべての知的発達障害者の日常生活を、普通の生活をしている一般市民の生活や条件、環境に近づける」



アメリカの脱施設化に影響を与える

ヴォルフオンスベルガー

- 1970年代アメリカで
- 「普通の市民と同じような生活状態を可能ならしめるために、障害者の行動をできるだけ豊かにしたり高めたりすることや、必要な手段、方法を活用できること」を重視した。

障害者自立生活運動を発展させた



ADA法(障害のあるアメリカ人法)1990年制定

ノーマライゼーション

可能な限り障害を持たない人と変わらない暮らしの保障

インクルージョン

いつでもどこにいても障害であることの不利益を被らない世界

CBR (COMMUNITY-BASED REHABILITATION)

障害のある方・社会的に弱い立場にある方を、公的な支援やサービスのみに頼らず、地域の社会資源や人々の「できることもちより」によってささえるアプローチ (70 'WHO)



ノーマライゼーションからダイバーシティ(多様性を認める文化へ)

～みんなちがってみんないい！～

児童虐待の防止等に関する法律

平成12年5月17日成立

(目的)

第一条

この法律は、児童虐待が児童の心身の成長及び人格の形成に重大な影響を与えることにかんがみ、児童に対する虐待の禁止、児童虐待の防止に関する国及び地方公共団体の責務、児童虐待を受けた児童の保護のための措置等を定めることにより、児童虐待の防止等に関する施策を促進することを目的とする。

(児童虐待の定義)

第二条

この法律において、「児童虐待」とは、保護者(親権を行う者、未成年後見人その他の者で、児童を現に監護するものをいう。以下同じ。)がその監護する児童(十八歳に満たない者をいう。以下同じ。)に対し、次に掲げる行為をすることをいう。

一 児童の身体に外傷が生じ、又は生じるおそれのある暴行を加えること。

二 児童にわいせつな行為をすること又は児童をしてわいせつな行為をさせること。

三 児童の心身の正常な発達を妨げるような著しい減食又は長時間の放置その他の保護者としての監護を著しく怠ること。

四 児童に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。

(児童に対する虐待の禁止)

第三条

何人も、児童に対し、虐待をしてはならない。

(国及び地方公共団体の責務等)

第四条

国及び地方公共団体は、児童虐待の早期発見及び児童虐待を受けた児童の迅速かつ適切な保護を行うため、関係機関及び民間団体の連携の強化その他児童虐待の防止等のために必要な体制の整備に努めるものとする。

2 国及び地方公共団体は、児童虐待を受けた児童に対し専門的知識に基づく適切な保護を行うことができるよう、児童相談所

体罰の大義名分と実態

教師の体罰に関する研究(松井豊氏 / 現筑波大学教授、社会心理学)

	大義名分	職員の常套句	実態
目的	愛の鞭	「こいつのためにやっているんだ」	自身の攻撃性の発露
方法	これしかない	批判されると「じゃ、どうするんだよ、お前、やってみろよ」	スキルの欠如
効果	これが効く	「俺の言うことには皆、よく従うよ」	職員への恨みの増加 いじめの増加等

※多くの体罰は、利用者の指導が目的と言ってはいるが、実態は職員が余裕を失い、一時的な感情に走ってふるう場合が多い。

※どんな大義名分があろうと、利用者の立場からすれば暴力であり、強制収容所における拷問、虐待以外のなにものでもない。体罰に感謝している利用者はいない。

障害者虐待防止法

(2011.6.17成立、2012.10.1施行)

党派を超えた議員立法で成立

2000年5月 児童虐待防止法成立

2001年4月 配偶者等(DV)防止法成立

2003年12月 「カリタスの家」事件等を契機

2005年 障害者虐待防止法の検討始まる

2005年11月 高齢者虐待防止法成立

2009年7月 虐待防止法自民・公明案国会提出

8月 衆議院選挙、民主党政権に、法案流れる

2010年5月 民主・自民・公明で修正協議

2011年6月17日 障害者虐待防止法成立

「差別」と「虐待」の違い

(野澤和弘・毎日新聞:2012)

「対等」な関係か否かがベースに

「差別」

* いじめは加害者、被害者が入れ替わる

本来<対等>であるべきなのに、社会の

<強者—弱者>という力関係の中で、障害等を理由とする不合理、不適切な取り扱い

理由; 障害、子ども、高齢者、女性、身分…

「虐待」

やってあげる

<保護する—保護される>という上下関係の中で保護する側の権限・責務の不当な行使

虐待とは

不適切、間違った

使う

虐待 (**abuse**) : 権限の乱用・不適切な使用

- ① 身体的虐待 : 殴る、蹴る、ロープで縛る、
薬を過剰に投与して管理する
- ② 性的虐待 : 強姦、性的ないたずら、
体を触らせる
- ③ ネグレクト : 食事を与えない、熱があっても
病院に連れて行かない、風呂に入れない
- ④ 心理的虐待 : 「バカ」「アホ」と差別的な言
葉で罵る、無視し続ける
- ⑤ 経済的虐待 : 賃金を与えない、年金を搾取

差別とは

差別

障害等に対する**偏見、価値観の歪み**に由来し、制度や慣習に根深く組み込まれている

- ・「こんな子に薬を出しても無駄だ」と診察を断られる。…「不平等な命」有馬正高
- ・保育園で集団行動ができず「親の愛情が足りない」「もう来るな」と言われる。



「障害がない子」とは異なる不合理な扱い
他の差別も同様な偏見・価値観の歪みから
…その人間観をどのようにとらえるか

アプローチの違い

差別…差別禁止法ができたとしても、地域とのいい関係ができるわけではない

表面上の差別を解消しても**価値観の歪み**が残れば別の形で**差別は温存・再発**する

虐待

とりあえず、**目の前の虐待を解消**することを優先する。身体的虐待の場合、切迫性によっては**生命や身体**の健康にかかわるケースがある



虐待防止法の緊急性

対人援助技術とは

- 基本は、同じ人間としてともに歩んでいこうという

人間関係を作っていくこと

- 支援を必要としている人が
どのような気持ちでいるのか
どんなことを考えているのかを
引き出すことが重要



- 支援を必要としている人を受け止め（受容）、その人の問題と感情に共感し、その人自身が自分の気持ちを引き出す役割
- 人は気持ちを誰かに伝えること（外化）することにより落ち着き、整理（昇華）することができるようになる。
- 支援を必要とする人が話したくなるような人間関係、話し方、接遇態度が重要。



アドミニストレーション(administration)



狭義の意味での施設管理から

- マネジマントとは、一人一人の能力を上げ組織としての収益を上げること。
- コーチングとはここで給水し、ここで休んで、体力を温存したほうがいいなど、アドバイスしながら到達地点まで導くこと。
- メンタリングとは、ゴールイメージを高くしてあくまでも本人が到達できるように応援すること

虐待防止のための新たな取り組み

もしも私たちの仕事が、
ただ単に病人の体をきよめ、
彼らに食事を食べさせ、



薬を与えるだけのものだったとしたら、
センターは、とっくの昔に閉鎖されていたことでしょう。
私たちのセンターで一番たいせつなことは、
一人ひとりの魂と接する機会が与えられているということなのです。

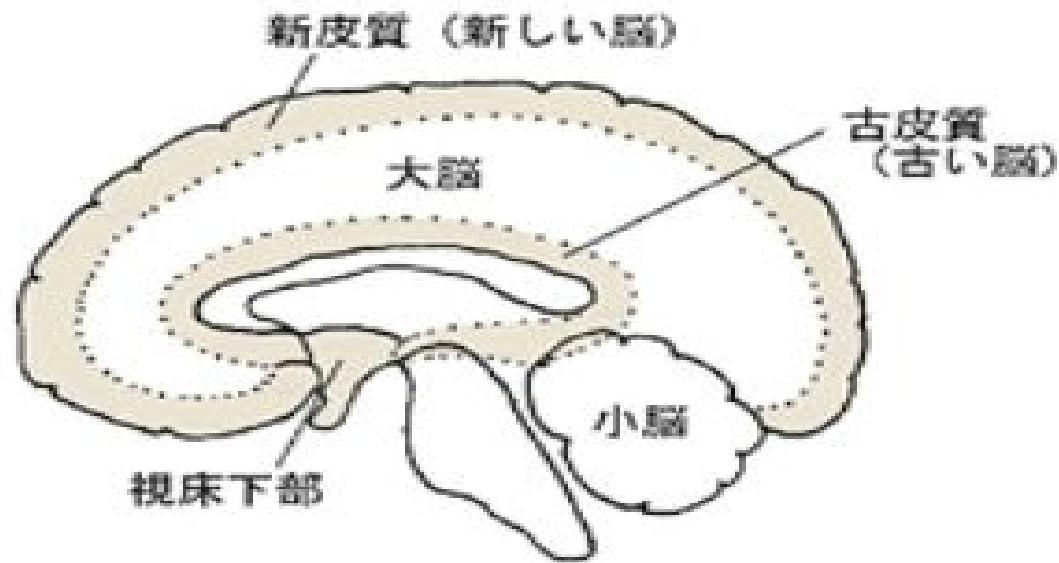
マザーテレサ

えっ！！！！人の悪口を言うと、自分が傷つく！

脳は主語を理解できない！

→口から発した言葉は、脳は自分のことだと理解してしまう。

脳のしくみ

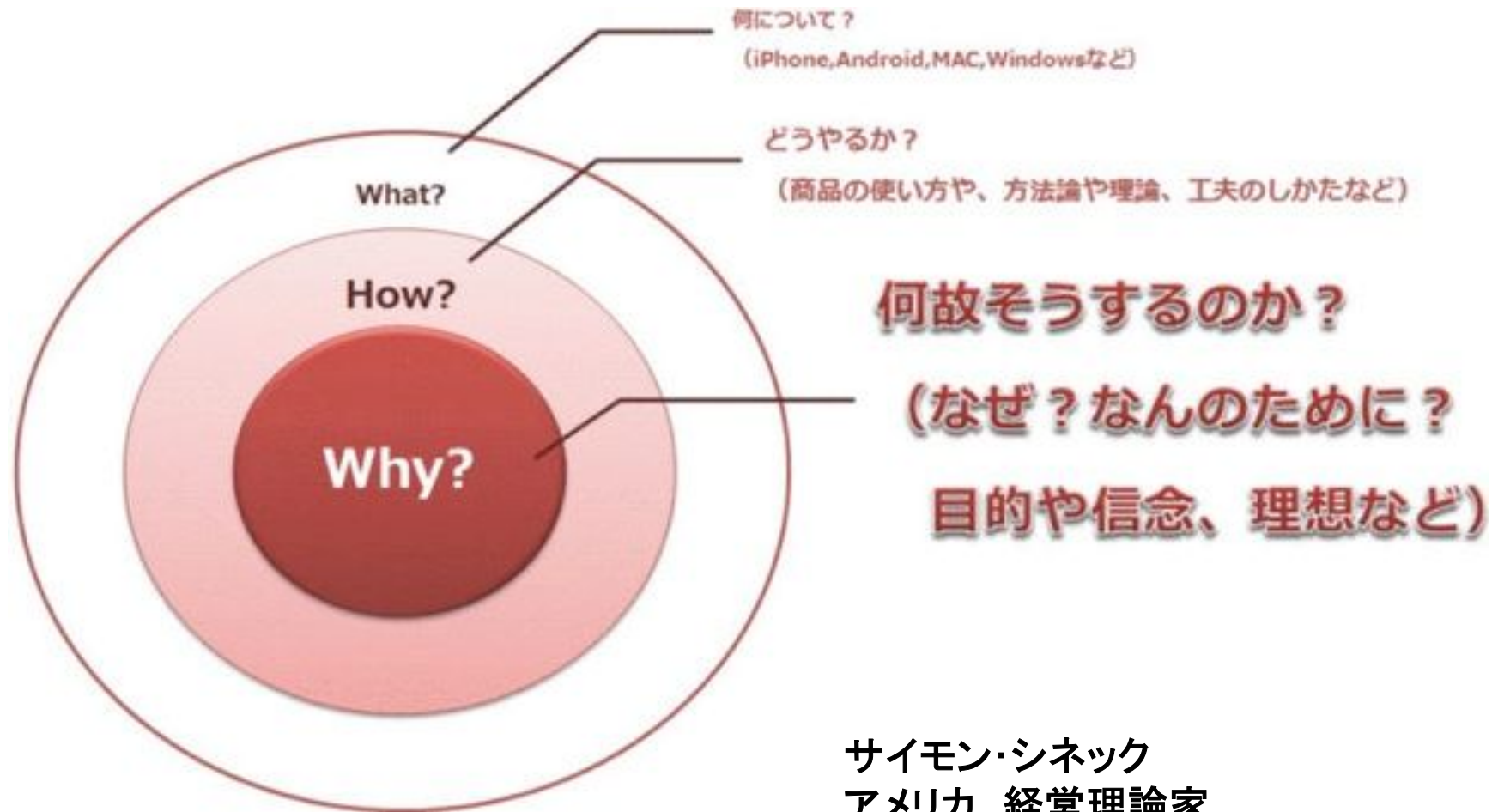


・大脳新皮質(理性・知性の脳)を新しい脳、それ以外の脳を古い脳と呼びます。
人間にしかできない高度な思考や精神を操っている「新しい脳」では主語を理解しているのですが、感情を操っている「古い脳」では、主語が理解出来ないので、新しい脳から送られてくる情報を主語抜きで理解してしまう。

なので、人の悪口を言ったら、脳は自他を区別できないので、自分も傷ついてしまう！

楽しくなければ、学習効果が上がらない！

ゴールデンサークル



脳の意思決定を司る大脳辺縁系は「なぜ」に反応する！

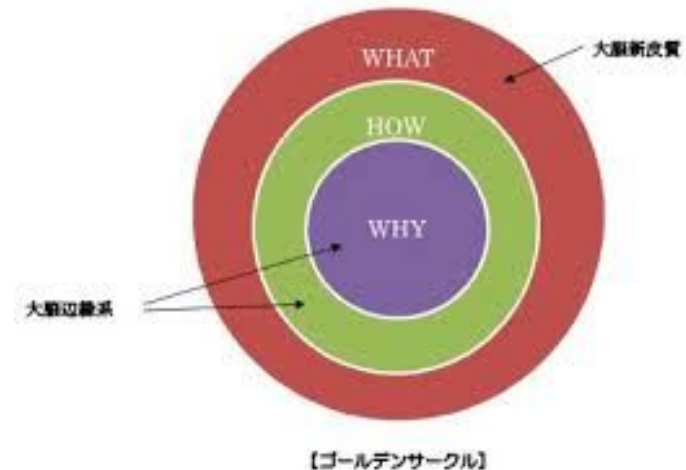
ゴールデンサークルは、生物学的にも脳の断面を上から見たものと対応しています。
脳は大脳辺縁系を中心に大脳新皮質で囲まれています。

大脳辺縁系は、感情、信頼、忠誠心などを司ります。エンドルフィン・ドーパミン
人の行動を司り意思決定を行うのは、大脳辺縁系なのです。

脳の意思決定を司る大脳辺縁系は、「なぜそれをやっているのか？」に反応するのです。

大量の複雑な情報を理解したり、機能やメリットや数字を理解するのは大脳新皮質です。

大脳新皮質では情報は理解しますが、
意思決定は大脳辺縁系なのです。
人は「何を」ではなく、「なぜ」に動かされる
のです。
「なぜ」から始めることによって、人は自ら行
動を起こそうとするものなのです。



1、アンガーマネジメント

- アンガー
 - 怒りを・・・喜怒哀楽というように一つの感情
- マネジメント
 - 配分すること・・・怒ること・怒らないことのメリハリ、線引きをすることで怒らないことではない！
- 怒らなければいけないことは上手に怒れ、怒る必要のないものには怒らなくて済むようになれること≠怒らないこと
 - ・・・怒ること・腹が立つことはあっていい！怒らない努力はしないでほしい
 - ・・・逆に怒らなくてはいけな時には怒れるようになってほしい！

* ソリューションズフォーカスアプローチ、認知行動療法

アンガーマネジメントの3つの暗号

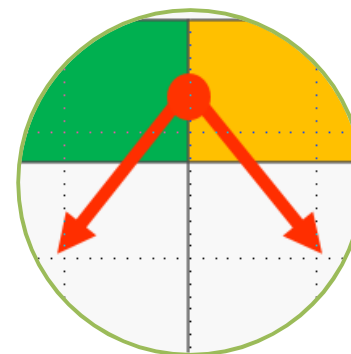
1



2



3



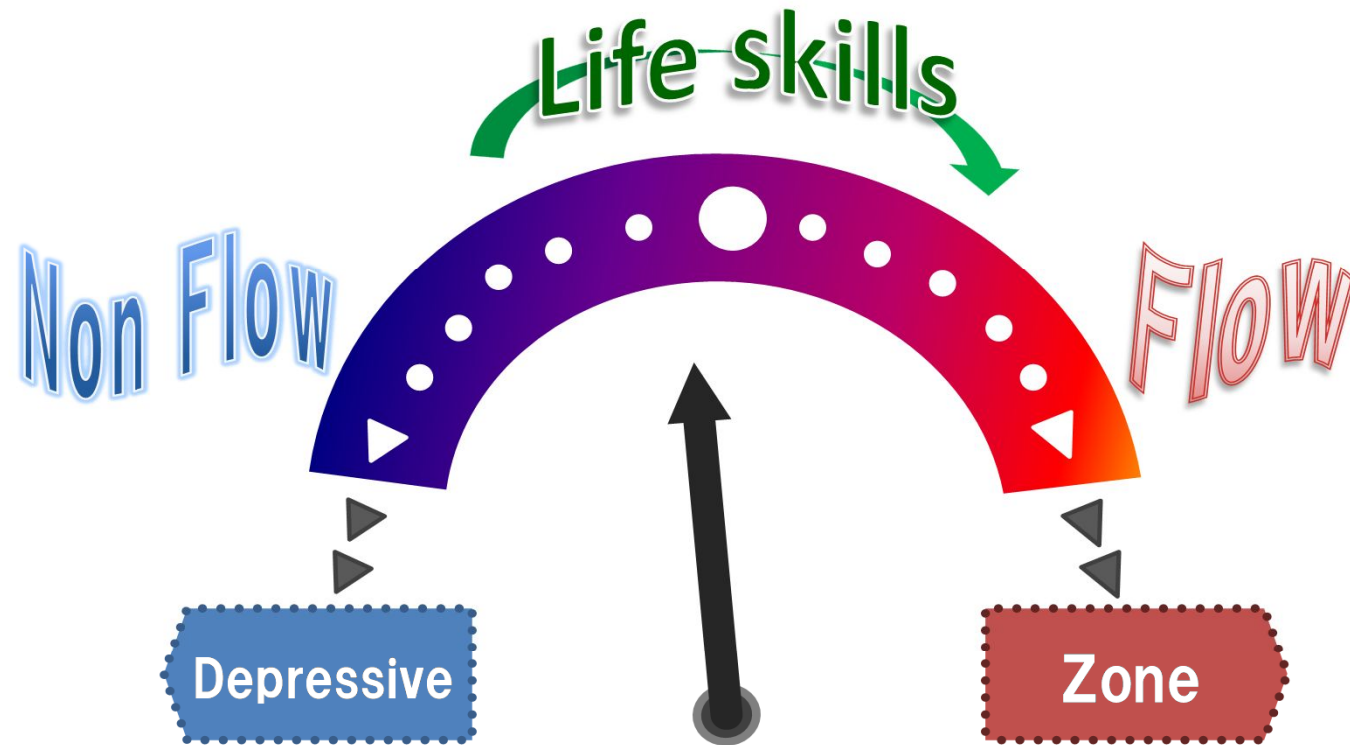
イライラの原因

※単位:人



NHK あさイチ調べ(複数回答)

2、フロー理論

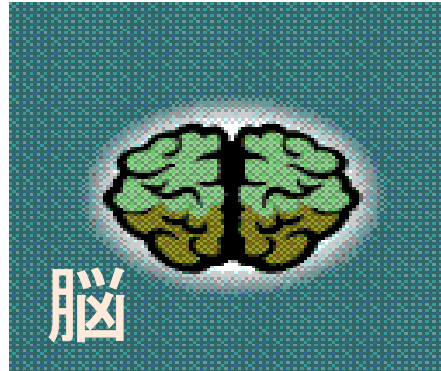


Flow→揺らぐ・とらわれずがもっともフィット
・・・余裕がある、機嫌・気分がいい
・・・集中とリラックスのバランスがいい！

チクセントミハイ アメリカの心理学者1934～

【脳の認知機能とパフォーマンスとの関係】

外界
環境
出来事
他人
言い訳

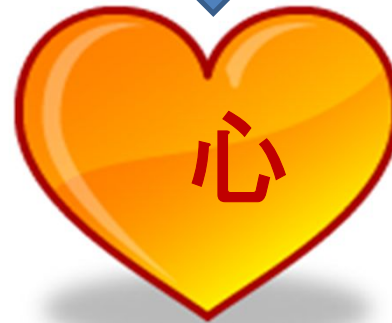


認知 = 意味づけ

パフォーマンス
【行動】を作って
きた…文明

ここがポイント

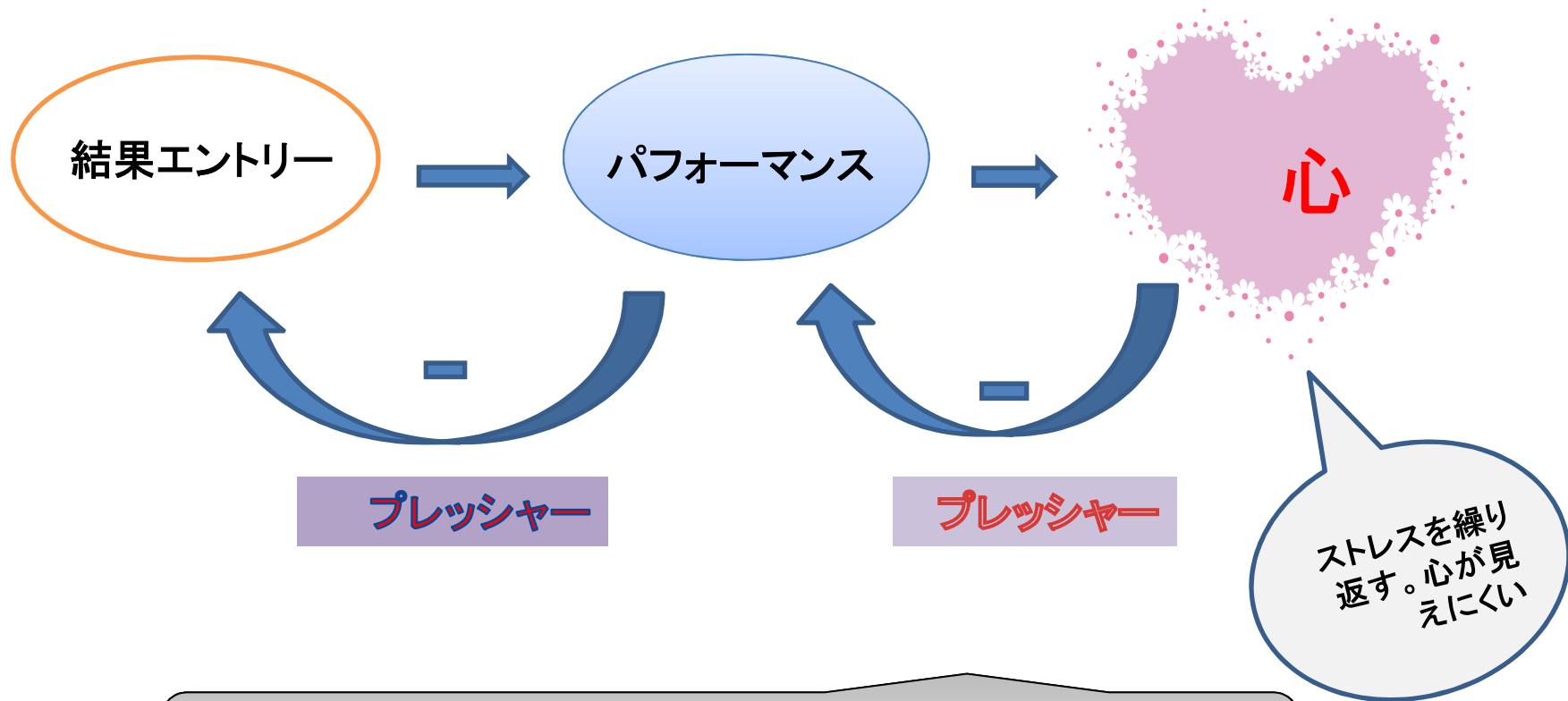
Non Flow
→ 脳の認知機能
→ パフォーマンスの
低下を招く



感情 → 揺らぎ
潜在意識 → 囚われ
ノンフロー状態
(揺らぎ・囚われた状態)

パフォーマンス【行動】の大きさと質の低下

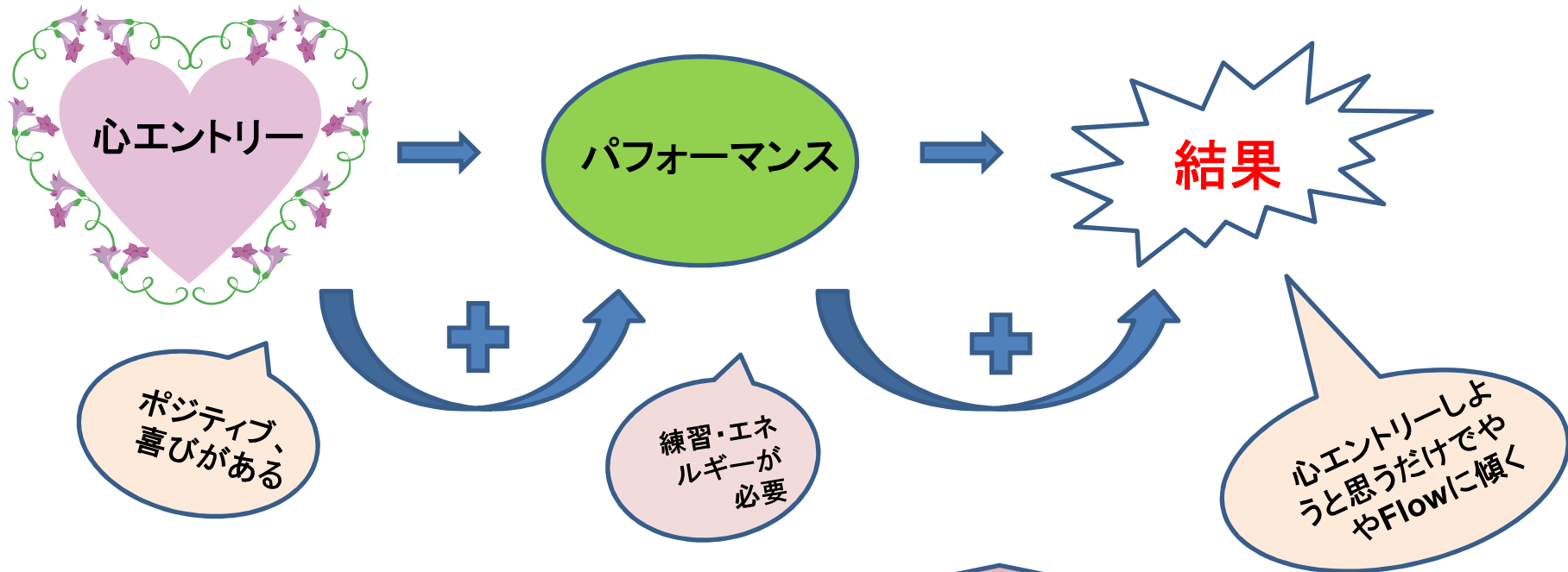
結果エントリーの社会構造



ここがポイント

結果エントリーの習慣が人をノンフローにする

心エントリーの習慣づけ



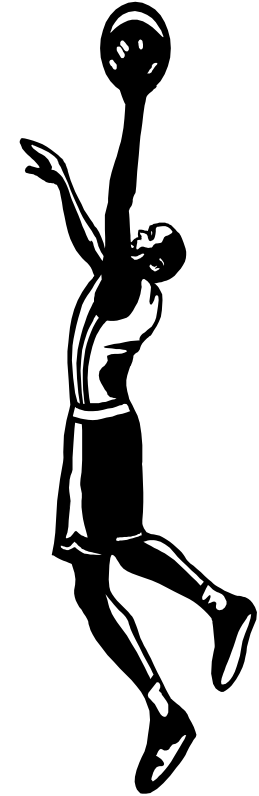
ここがポイント

結果を出す人は心エントリーの習慣を持っている

- **Respect mind** 思いやり・尊敬ではなく尊重
「どんなに技術的に劣る相手でもリスペクトの心でプレーしなければ、そこに自分自身のエネルギーは生まれない！」マイケル ジョーダン 認知→蔑む

- **Cheer mind** 応援することにより
自分のエネルギーを作り出す 認知→嫉妬
「ライバルのパターでさえ応援する」タイガーウッズ

- **Appreciate mind** 感謝する 認知→文句



「30キロの一番きついところで「こいつにだけは負けるか」と考えると、身体は緊張し、筋肉が固くなるだけでなく、末梢血管は収縮して酸素の供給も悪くなり、パフォーマンスは低下します。」

3、チームビルディング

チームビルディングとは

自己の成長とチームの成長を共に達成し
生きがいや、成果を生み出すためのチーム活動
を指します。

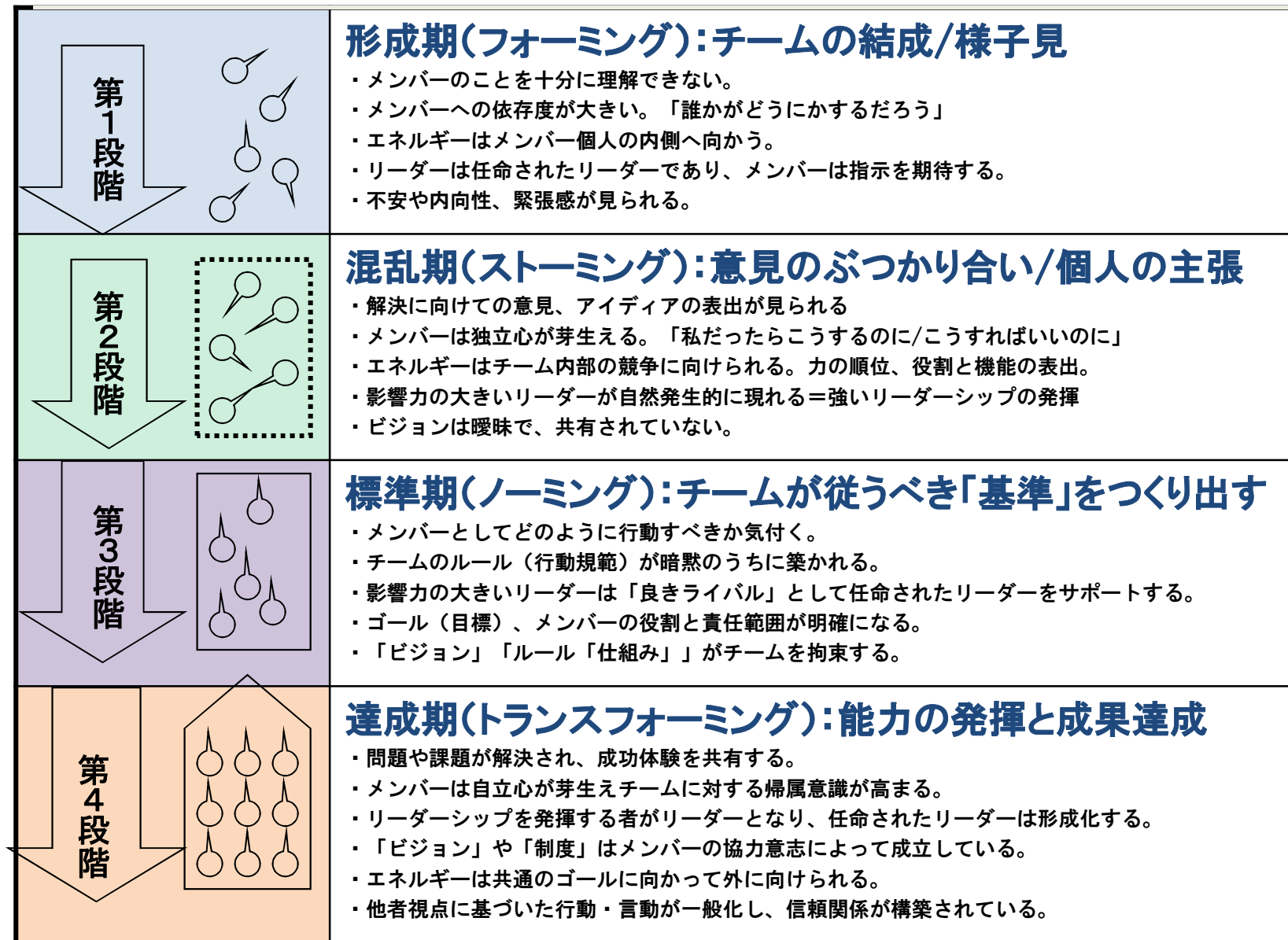
そのために、エネルギーを集中し、
コミュニケーションを図り、リーダーシップやメン
バーシップを発揮し、シナジー効果を生み出す
こと。そして、学習するチームに成長すること
です。

課題解決のために理想的な形を作る

できないことを言うと欲求が下がる

自信が無い→評価、称賛されていない

チームビルディングのプロセス(発達・成長段階)



タックマンモデル

やらされる→やりたい

このチームにいてよかった！成長実感

チームビルディング

健全な自尊心、
自己重要感を育む

Self-Esteem

自己
肯定感

新たなチャレンジ
精神を生む

Satisfaction

満足感
達成感

Significance
意義

日常の枠を超えた
学習体験が得られる

Support
援助

相互援助や協力の
必要性に気づく

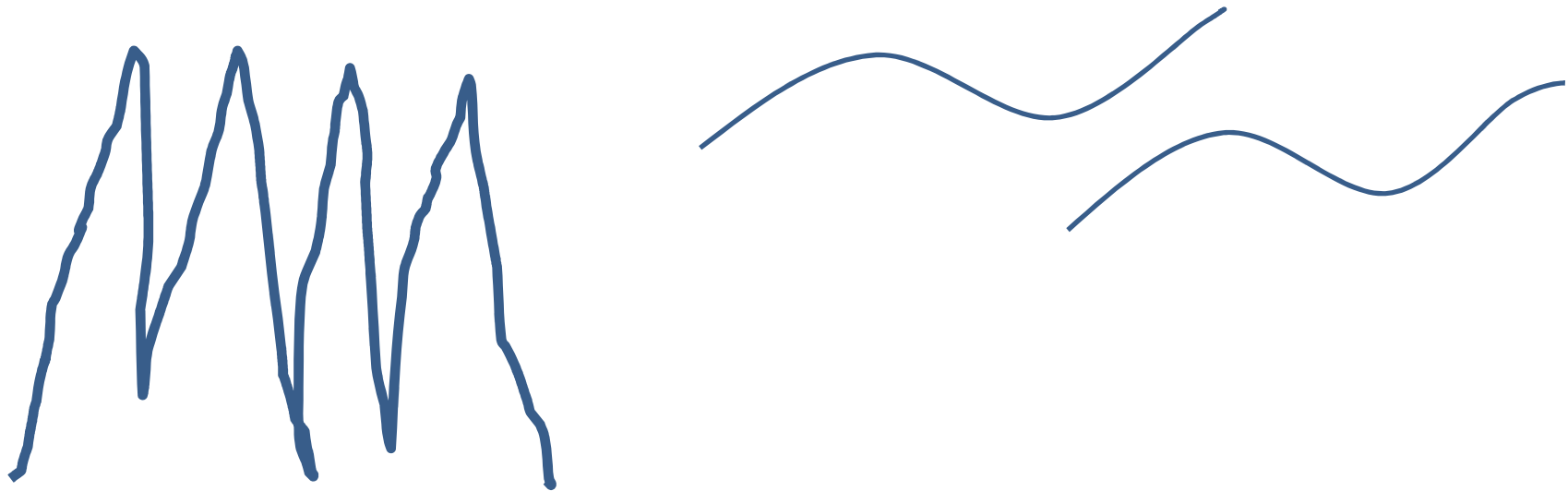
Stimulation
刺激

知的興奮を喚起し、
更なる探究心を生む

個人個人の持ち味を
活かし、
思いを一つにして、
ある目的に向かって
効率よく確実に進んで
いける「組織作り」

人をわかるということ

傲慢な感じはどちらですか？



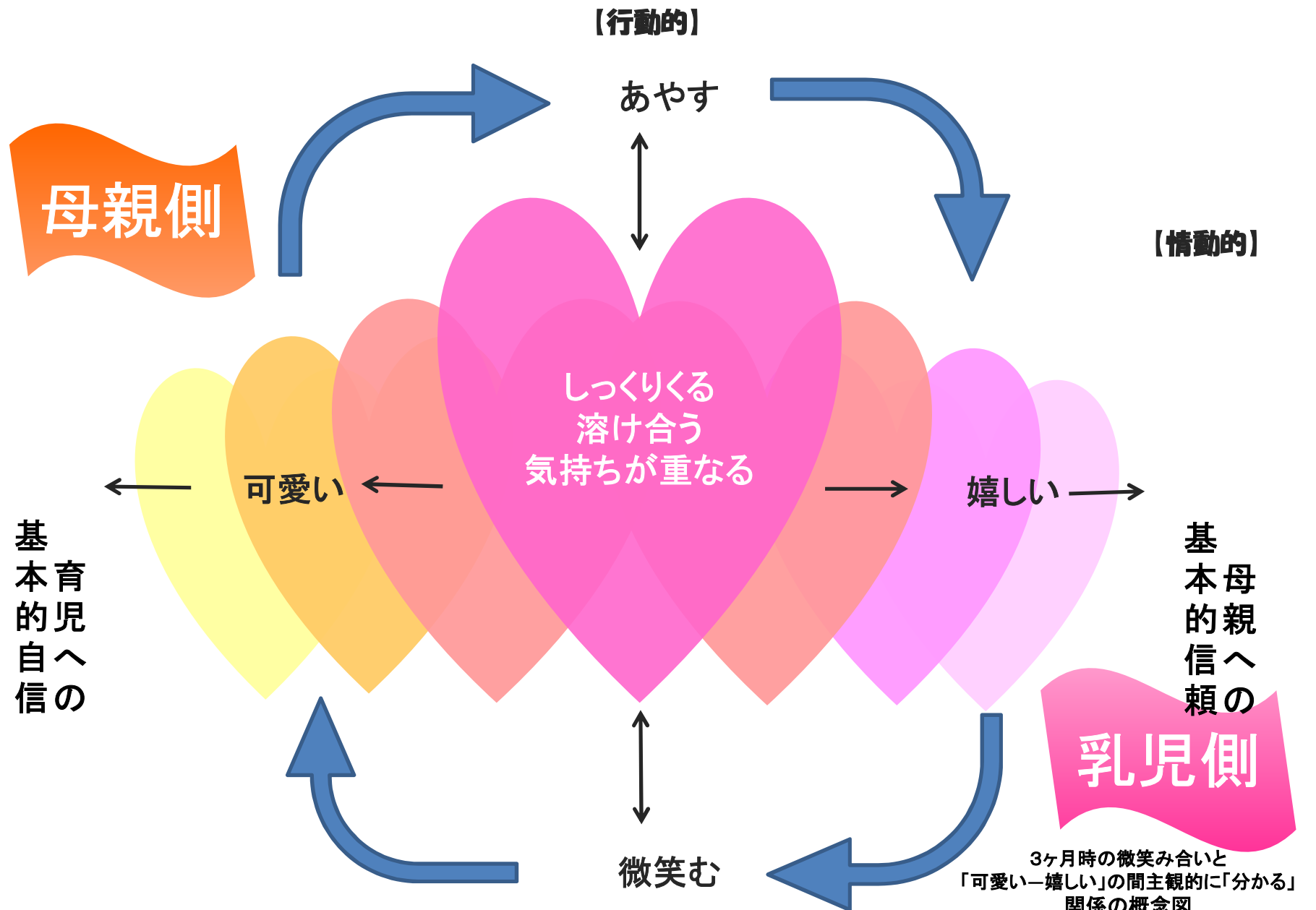
・強い、弱い ・痛み ・甘い

感じがするのはどちらですか？

* 雨はシトシト、ザーザー 力動感が違う。人には力動感、情の動きがある。

「人を分かる」というのは力動感で、言葉ではない。

メラビアンでも言葉は7% 48



- 「あやす→笑顔になる」・・・相互作用論
- 「あやす→笑顔になる」・・・行動
- 「嬉しい→可愛い」・・・気持ちと気持ち(情動)
- そこにいる第三者も同様の情動が生まれる。



「赤ちゃんの嬉しい気持ちが間主観的にわかる」

* 間主観性の理解は、私という主観において、あなたの主観のある状態(気持ち、気分、意図、感情等々何らかの主観的状态)がわかる。あるいはあなたに浸透しているvitality affect(情動・力動感)がこちらに伝わり、私の主観の中にある感じ(何らかのvitality affect)がおのずと喚起されるということ

* 相手の中で起っていることが、相手と自分のかかわりの中で、沁みるように伝わってくる。

➡ 解釈や推論ではなく「今、ここ」でおこっていること。

- 私が初めてM雄さんを入浴介助をした時のことである。
私は緊張し、M雄さんも手を握り体を固くしているのがその様子や手の感触から伝わってくる。首を手で支えながらM雄さんの体をお湯の中に入れ、**ガーゼで体を優しくなでているうちに、M雄さんは表情を緩め、また体の緊張がほぐれていくのが分かる。それに応じて私も少し緊張がほぐれていくのが分かる。私も緊張が解け、思わず「気持ちいいね」と言葉がかかる。**

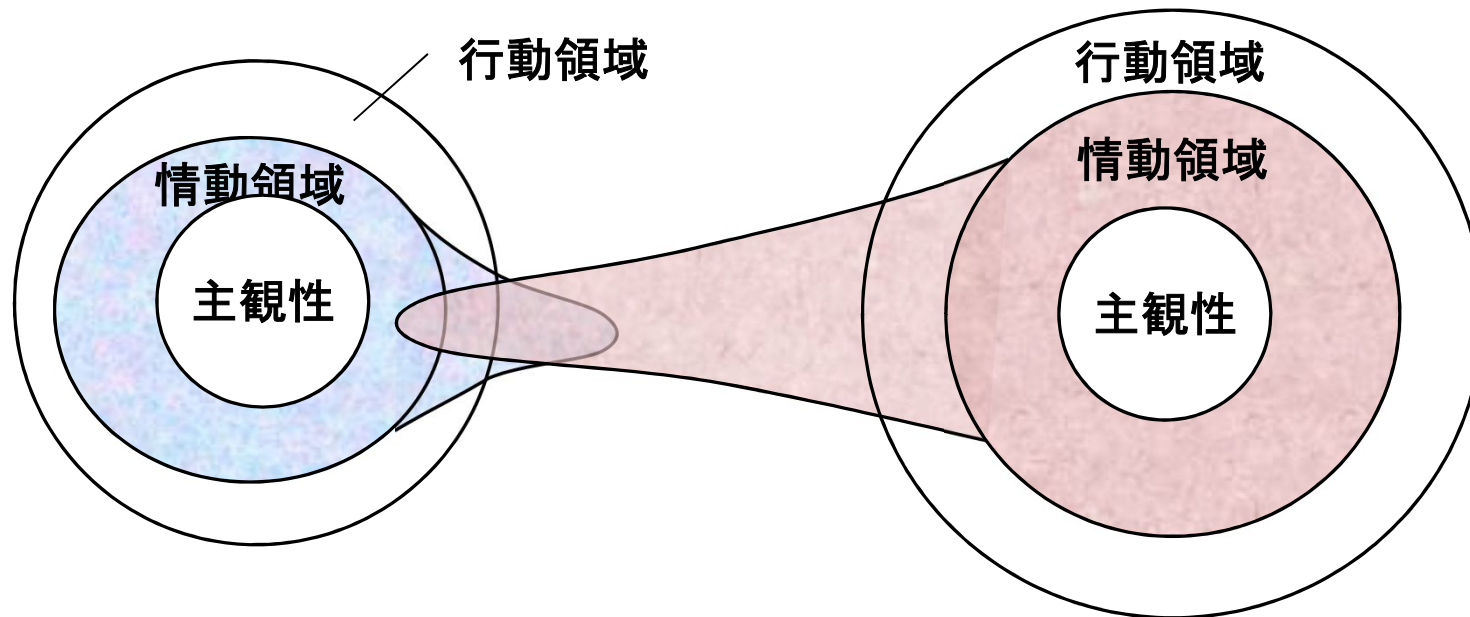


- 「私」は「あなた」が「気持ちいい」ことを、その弛緩させた表情と私の手に伝わってくる緊張のほぐれようから直接的に感じ取っています。

触角を通して得られる vitality affect の微妙な変化は極めて雄弁で、それを「気持ちいい」と言語表現し、肯定的な情動の動きが私の体に直接的に伝わってきます。**「あなた」の「気持ちいい」状態が「私」の「気持ちいい」状態と皮膚の接点において重なっている**としか言いようがありません。

【子ども】

【養育者】



「情動の舌」→「いつも、すでに気持ちを持ち出している」

「成り込み」→将棋で、駒が敵陣内へはいつて成ること。

* 自然に子供の下に「情動の舌」を伸ばすことができるとき、親は子供の情動や気持ちの動きを把握わかるようになっている。

「成り込み」＝「情動の舌」の概念図

間主観性レベルで支援は成り立つ

向後義之(カウンセラー)

- 「**あたかも自分自身のもののように相手の気持ちを感じる**」事が共感です。共感とは、けっして自我のレベルのみでは起こらず、もっと**内面的な、自己と他者の境界線がなくなったようなレベル**で起こります。
- このレベルでは、完全な客観性は存在せず、あなたは、相手の気持ちを主観的に理解しているのです。これは、**あたかもふたりの主観が、ふたりの間をいったりきたりしているかのようです。**
- こうした状態を間主観性と言い、間主観的な交わりが起こる領域を間主観的なレベルと言います。**間主観的なレベルにおいては、完全に客観的な対象は存在せず、自己対象と呼ばれる自己の中の他人により、他者を主観的に理解しようとしています。**
- こうした**他者を主観的に理解する共感により、その人は癒され、安心し、困難を克服したり、生きているという実感を取り戻したりします。**
- **間主観性の定義は、「特定の「状況」の中の、出来事と物事に関する体験の共有」**です
- すなわち、**他人の経験をあたかも自分のことのように体験すること**を示します。
- **転移・逆転移を注意する**

もしも私たちの仕事が、
ただ単に病人の体をきよめ、
彼らに食事を食べさせ、



薬を与えるだけのものだったとしたら、
センターは、とっくの昔に閉鎖されていたことでしょう。
私たちのセンターで一番たいせつなことは、
一人ひとりの魂と接する機会が与えられているということ
なのです。

マザーテレサ

わたしたち町田福祉園は
利用者さまがすでに持っている力に
最大限の関心を寄せ
関係するすべての人々で
心地よい空間を共有し
虐待を防ぐ土壌をつくります

2012年6月8日 M・SM 一同